

国の登録有形文化財「エドウィン・ダン記念館」を舞台に、ヴァイオリニスト小林佳奈と詩人・三角みづ紀が共演。バッハ〈無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ〉等の演奏に加え、詩集『週末のアルペジオ』や南区をテーマにした書き下ろし詩の朗読が披露された。歴史ある洋館で音色と言葉が響き合う特別な一夜。終演後には國松明日香の司会によるアーティストトークも行われ、来場者を魅了した。



開催期間：令和5年（2023年）8月4日（金）
18:00～19:15
会場：エドウィン・ダン記念館（南区真駒内泉町1丁目6）
参加アーティスト：小林 佳奈、三角 みづ紀
國松 明日香
小林 大賀



「フォークロア」という共通テーマのもと、作品展と演奏会の二本柱で開催された。作品展「記憶」では、アフリカ・ヌバ族に触発された坂田真理子の民族系陶芸作品と、舞踏家・菊澤好紀をモデルにした内藤満美の彫刻が静謐な空間を構成した。さらに、伊藤元直と柳真也によるジャズの生演奏に加え、サプライズ出演として菊澤本人が登場し、気迫に満ちた舞踏を披露。展示とパフォーマンスが折り重なるように空間全体へ彩りを添えた。また演奏会では、樽石麗子と沖野光宏による民族笛、結城幸司と福本昌二によるアイヌ音楽、嵯峨治彦による馬頭琴と喉歌など、世界の多様な音色が力強く共鳴。視覚と聴覚を通じて根源的なエネルギーを呼び起こし、人々の深くにある記憶を強烈に揺さぶる濃密な時間となった。

開催期間：

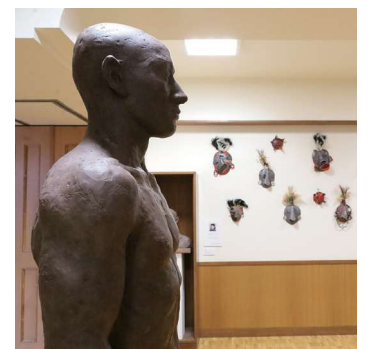
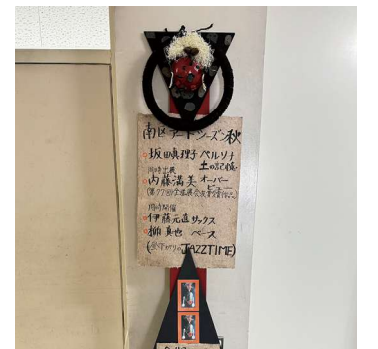
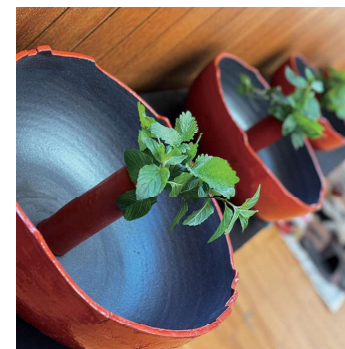
- 作品展「記憶」
令和5年(2023年)10月10日(火)
～10月15日(日)
- フォークロアコンサート
令和5年(2023年)10月15日(日)
13:00～14:30

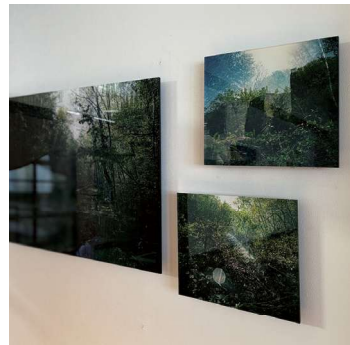
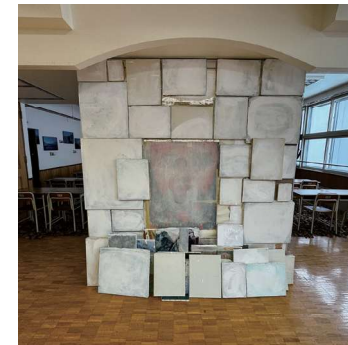
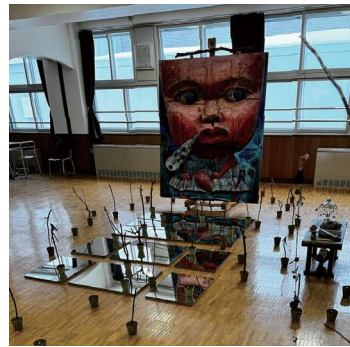
会場：

札幌市立大学真駒内キャンパス
(現・まこまる)
(南区真駒内幸町2丁目2-2)

参加アーティスト：

坂田 真理子、内藤 満美
伊藤 元直、柳 真也、菊澤 好紀
樽石 麗子、沖野 光宏、結城 幸司、
福本 昌二、嵯峨 治彦
小林 大賀





美術家・八子直子と映像作家・北川陽稔による二人展を開催。八子は自然と生命の営みを表現したインスタレーションを展開し、北川は人間と植物の知覚の境界を可視化した写真作品を展示。さらに、旧校舎の教室を「記憶の迷宮」と捉えた二人のコラボ展示も行われた。作品が交差する会場内では、ジャズの生演奏が響く特別な時間が設けられた。また、両氏と國松明日香が登壇し、市民を交えて南区のアートの未来を語り合うトークセッションも実施。南区アートシーズン初となるカフェも開設され、来場者が余韻に浸れる開かれた場となった。

開催期間：令和6年(2024年)1月21日(日)～2月12日(月・休)

会場：札幌市立大学真駒内キャンパス(現・まこまる)

参加アーティスト：八子 直子、北川 陽稔

伊藤 元直、柳 真也、舘山 健二

國松 明日香

